



せたがや 介護ネットニュース

第37号

発行日：平成25年8月28日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区福祉人材育成・研修センター

住所：世田谷区成城 6-3-10

平成25年度第2回スポット研修報告

研修グループでは、平成25年7月17日(水)に成城ホール集会室CDで、第2回スポット研修「介護する人、受ける人、こころを伝えるコミュニケーション力～ゴードン博士の看護ふれあい学に学ぶ～」を開催しました。参加者は41名でした。

この研修は、介護保険の理念にうたわれている、人間の尊厳と自立という項目から、[人間]の生き方を尊重する[尊厳]のあり方と、その人の個性を重んじ、主体的生活を実現していく[自立]のあり方を学ぶということを目的としました。

その成果として、介護従事者は、利用者の命と人生に向き合うことになるということ、専門職に求められる、理念と価値観を身に着けるためには、何を学ばばいいのかということとで企画しました。

今回の講師には、親業訓練の講座をもたれ、あっちこっちの研修にひっぱりだこの「中井喜美子氏」にお願いしました。中井喜美子氏は“親業訓練協会”“親業訓練自己実現のための人間関係講座シニアインストラクター”“看護ふれあい学教師学上級インストラクター”“看護ふれあい学研究会会長”“慈恵看護専門学校非常勤講師”などの肩書きを持たれていて、今回の研修目的にはぴったりの研修でした。

参加型研修ということで、あなたメッセージ・私メッセージなどの話し方を体験し、今まで、何気なく話していた言葉について深く考えることが出来たや、もっと時間が長くて良かった、もう一度同じ研修に参加したいなどの参加された方からのご意見がありました。

そして、介護する人に向けて、「5回と30分の法則」ということを教えていただきました。

それは、同じことを何回も聞き続けるのは5回が限度、罵声を浴びせられ続けるのは30分が限度。そのときは、その場を離れ、気分を変えたほうが良いとのこと、認知症の方の介護に携わるものにとってなんだか、ほっとする法則でした。

研修グループ代表 宮川英子



「^{こと}は言葉にのせて送る介護の心～言語的コミュニケーション能力を上げるには～(1)」

NPO わかば 辻本きく夫



最近、聞いていて何が言いたいのかよく分からない話し方をする人が目立つようになった。また、言いたいことは推察できるのだが、妙に回りくどい言い方をする人が増えた。そう思う人は結構多いのではないかな。言葉は生き物であり、年々変化していくものであることを否定するつもりはないが、高齢者を主たる利用者とする介護の現場では、高齢者にわかりやすい表現能力を身につけることが求められていると思う。

ということで今号から高齢者に伝わりやすい話し方について連載することになりました。現場で明日から役立つよう、できるだけ会話形式を取り入れた内容にしたいと考えています。今回は記事が少ないのでちょっと長めです。

(第1話) あるとき歩道を歩いていると80歳は超えると思われる男性が道にうずくまっていました。通りがかった女性が「どうされましたか？」と声をかけたところ、その男性は「なににもされちゃあいねーよ！」と答えました。声をかけた女性はその反応にびっくりしました。

【解説】 「なにをされたか？」という言い方は30年くらい前までは他人から不快な行為を受けたことを確認する表現でした。したがって、男性は「他人からなにか嫌なことをされたわけではない」ので女性に対して不快感を表明したわけですね。この場合、「どうなさいましたか？」、または、「いかがなさいましたか？」と声をかけると気遣いが伝わるでしょう。

(第2話) ヘルパーと利用者の会話です。ヘルパー：「Aさんの趣味はなんですか？」、利用者「絵を描くのが好きです。」、ヘルパー：「絵を描かれるのですか！」、利用者：「????」

【解説】 ヘルパーは「描かれる」を敬語のつもりで使ったのですが、利用者は何を言われたのか分からず会話が中断しました。語尾に「れる」をつけて敬語の代わりにしている人を多く見かけますが、「夜陰に紛れて塀に絵を

描かれる被害に遭った」のように語尾の「れる」は受動態としても使われるので、気持ちを伝えたいのなら「れる」をつけた表現を避けるのが賢明です。この場合は「絵をお描きになるのですか！」とさえいいでしょう。

このほか語尾に「られる」をつけた表現がよく使われるようになりましたが、「される」、「れる」を含めて昔は敬語として使いませんでした。ただし、東京圏のことです。方言を否定するものではありませんので誤解のないように。

◆介護職・援助者の言葉遣いの心得

介護職やケアマネなどの福祉援助職にとって初期段階での利用者との会話はとてもむずかしい。だからこそ言葉や表現の選択は専門職として自覚的でありたい。簡明で利用者にとってわかりやすく、なおかつ心地よい距離を取ることが重要である。育ちのいい利用者には、「どうする」「そうなの」といった、いわゆる「タメ語」で話す介護職は歓迎されない。また、下町的な文化をもった利用者には「どうぞございますか」「何をお召し上がりになりますか」といった、丁寧な話し方はしっくりこない。

要は会話の中で相手にとって心地よい言葉のグレードを素早く見つけることが肝心です。

そのためには言葉の引き出しをたくさんもって、言い換えをしながら「相応しい」言葉、表現を探す訓練を自らに科す姿勢が必要です。

次号では敬語の基本をお復習いたします。

(練習問題) 次の表現を高齢者にわかりやすい表現に改めなさい。(答えは4ページにあります。)

- 1) お医者さんが来られた。
- 2) 息子さんが仕事に行かれた。
- 3) Aさんが受診されました。
- 4) Aさんの夫が昨日亡くなられました。
- 5) 介護保険証を預からさせていただきます。
- 6) Aさんは朝食を完食されました。
- 7) 訪問時Bさんはテレビを見られていました。
- 8) どんな小説を読まれますか?
- 9) 何が原因だと思われますか?
- 10) 犬に食事を上げる。



世田谷区からのお知らせ

講演会のお知らせ

◆福祉用具に関する講演会にご参加ください

日 時 平成25年11月14日(木) 午後6時30分～8時30分

会 場 砧総合支所内 成城ホール(世田谷区成城6-2-1)

(小田急線 成城学園前駅下車 徒歩4分)

概 要 一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会より、「介護保険における福祉用具供給の現状と課題」についてお話しします。また、介護保険課からは、福祉用具における書類申請時の注意点についてご説明いたします。

☆参加費無料・事前申込み不要。当日、直接会場へお越しください。

【お問合せ】 介護保険課 保険給付係

《電話番号》 5432-2646



給付額減額等について

介護保険料を一定期間滞納すると、介護保険法により、介護サービスを受けるときの給付額を9割から7割に減額するしくみがあります。

高齢化の進展等により、介護保険制度の安定的な運営を行う必要があり、公平性の確保と、適正な債権管理のため給付額減額等を10月頃より行う予定です。

介護事業者の皆様には、一部でお手数をおかけするケースも想定されますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

【お問合せ】 地域福祉部 介護保険課 資格保険料係

TEL: 5432-2643 FAX: 5432-3042



リレー随筆

「最近の若いヤツは・・・。」昔から自分自身がよく言われてきた言葉だ。もちろん、あまりいい意味ではない。

そんな自分が今は、仕事終わりにビールを飲みながら「最近の新人は・・・。」とこぼしている。いつだったか、テレビか何かで見聞きしたのだが、紀元前の古代の壁画にも同じようなことが書いてあるそうだ。古代人から見ると、今の自分たちはいったいどのように見えるのだろうか？

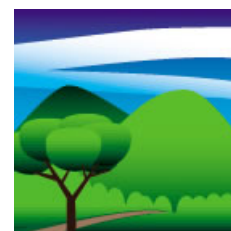
そんな大袈裟ではなくても、数十年も人生経験が違う大先輩たちから見れば、今年で36歳になった私なんか、まだまだヒヨっ子であることには間違いがない。そんな自分が利用者さんから話を伺う時に、いつもしている質問がある。

「今の自分と同じ年のときに、何をしていたのか？何を考えていたのか？」

そうすることで、とても身近で現実味のある話が聞けることが多い。人生経験が違うのだから、考えることや感じることは同じではない。それでも今という時間を共有し、一緒に前を向いて考えられるといいと思う。「最近の若いヤツでも捨てたものじゃない。」と思ってもらえるように。

次はデイホーム太子堂の楠田さんにリレーします。

ナイスケア世田谷 徳永宣行



研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

<http://www.setagayaj.or.jp/kaigo/>

◆研修グループ☆

- 1) 「明日から役立つヘルパー研修」
平成25年9月12日(木) 18:30～20:30
講師：川面史郎氏 定員40名
会場：研修センター



◆訪問介護連絡会☆

- 1) 「東北大震災・そのとき介護事業者はどうしたか！（仮）」
～東京直下型地震が起きたら、訪問介護事業所は何をすればいいの～区の動きや、末永氏の体験談から考える。
平成25年10月18日(金) 18:30～20:30
アーティスト：西浦秀樹氏(岩手など慰問活動)
講演：末永美雪氏(宮城県仙台市青葉区介護事業所より)
会場：三茶しゃれなあと

◆通所連絡会☆

第2回通所連絡会定例会

- 1) 「通所事業など事業所運営中に災害が起きた時の行動」他
平成25年9月24日(火) 19:00～
講師：原昭夫氏
会場：成城ホール集会室E
通所連絡会、今後の予定
- 2) 「口腔ケア」(予定)
平成25年11月19日(火)
- 3) 「認知症の医学的理解」(予定)
平成26年2月18日(火)



◆合同研修会(グループホーム連絡会・通所連絡会・研修グループ) ☆

- 1) 認知症と共に「生きる事支援」とは
平成25年10月28日(月) 18:30～
講師：和田行男氏
会場：成城ホール

◆災害対策小委員会・全体会小委員会合同研修会

「世田谷区の災害対策と介護サービス事業者の連携を学ぶ」
日時：平成25年11月15日(金) 18:30～21:00
会場：世田谷区民会館集会室(定員100名)

◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修予定】 ☆

- 1) サービス提供責任者研修
平成25年9月9日(月) 9:30～17:15

会場：研修センター

- 2) 地域包括支援センター職員研修(共通)
平成25年9月10日(火) 14:00～17:00
会場：三茶キャロットタワー
- 3) 課題別研修「終末期の基礎知識」
平成25年9月12日(木) 18:30～20:30
会場：成城ホール
- 4) ケアマネージャー(現任)研修
平成25年9月20日(金) 14:00～17:00
会場：世田谷区民会館
- 5) 福祉従事者としてのビジネスマナーの基礎
平成25年9月20日(金) 14:00～16:00
会場：研修センター
- 6) 認知症ケア研修(応用編)
平成25年9月24日(火) 14:00～17:00
会場：研修センター
- 7) 新任職員研修
平成25年9月25日(水)、26日(木) 9:30～17:15
会場：研修センター
- 8) 課題別研修「終末期の基礎知識」
平成25年10月10日(木) 18:30～20:30
会場：成城ホール
- 9) 中堅職員研修
平成25年10月16日(水) 17日(木) 9:30～17:15
会場：研修センター
- 10) 認知症ケア研修(入門編)
平成25年10月22日(火) 14:00～17:00
会場：烏山区民会館
- 11) ケアマネージャー(現任)研修
平成25年10月22日(火) 14:00～17:00
会場：三茶しゃれなあと



- ☆ 詳しくは下記にお問い合わせください。
世田谷区福祉人材育成・研修センター
電話：5429-3100

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月奇数月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

編集後記

◆今号は研修報告などが少ないので言葉遣いの話を書いてみました。しばらく連載します。◆次期介護保険制度改定で「軽度者切り」が話題になっています。みなさんはどう思いますか。◆遅れ出て 声弱々し 蟬の声(蒼生)

(2 ページ回答例)1)お医者さんがお出でになりました。2)息子さんお仕事にお出かけになった。3)Aさんが受診なさいました。4)Aさんの夫が昨日亡くなりました。5)介護保険証をお預かりします。6)Aさんは朝食を完食なさいました。7)訪問時Bさんはテレビをご覧になっていました。8)どんな

小説をお読みになりますか?9)何が原因だと思いにりますか?10)犬に餌をやる(与える)。

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団
世田谷区福祉人材育成・研修センター
電話：03(5429)3100、FAX：03(5429)3101